

2019 年度(平成30年10月～令和元年9月) 事業報告書

2020 年度(令和元年10月～令和2年9月)事業計画書(案)

2019年(令和元年)11月17日



埼玉県ふじみ野市上福岡5丁目4番25号
埼玉県指定・認定特定非営利活動法人
ふじみの国際交流センター

代表者氏名 石井ナナエ

事業報告一覧.....	2	5 子どもの健全育成	
総括報告.....	3	5-1 国際子どもクラブ.....	11
1 外国人籍等市民の人権擁護と自立支援		6 外国人への緊急時対策 (2019年度は事業なし)	
1-1 生活相談.....	3	7 まちづくりの推進	
1-2 生活相談勉強会.....	5	7-1 行政との協働事業.....	11
1-3 パソコン教室.....	5	7-2 他団体との交流.....	13
2 国際理解教育と国際交流の推進		8 NPO への助言・援助	
2-1 国際理解講座.....	6	8-1 NGO・NPO・協力ネットワーク.....	13
2-2 国際交流.....	6	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業	
2-3 大学との協働.....	7	9-1 機関誌「ハローフレンズ」.....	14
3 多言語情報の収集と提供		9-2 ホームページ・Facebook.....	15
3-1 多言語情報誌「インフォメーションふじみの」..	8	9-3 FICEC 利用.....	15
3-2 翻訳.....	9	9-4 総会・理事会・スタッフ会議.....	15
3-3 通訳.....	9		
4 外国籍児童並びに成人への日本語指導			
4-1 日本語教室.....	10		
4-2 大井親子日本語教室.....	10		

事業計画(案).....	16
--------------	----

事業計画一覧	
--------	--

キーワード 多文化が未来を拓く

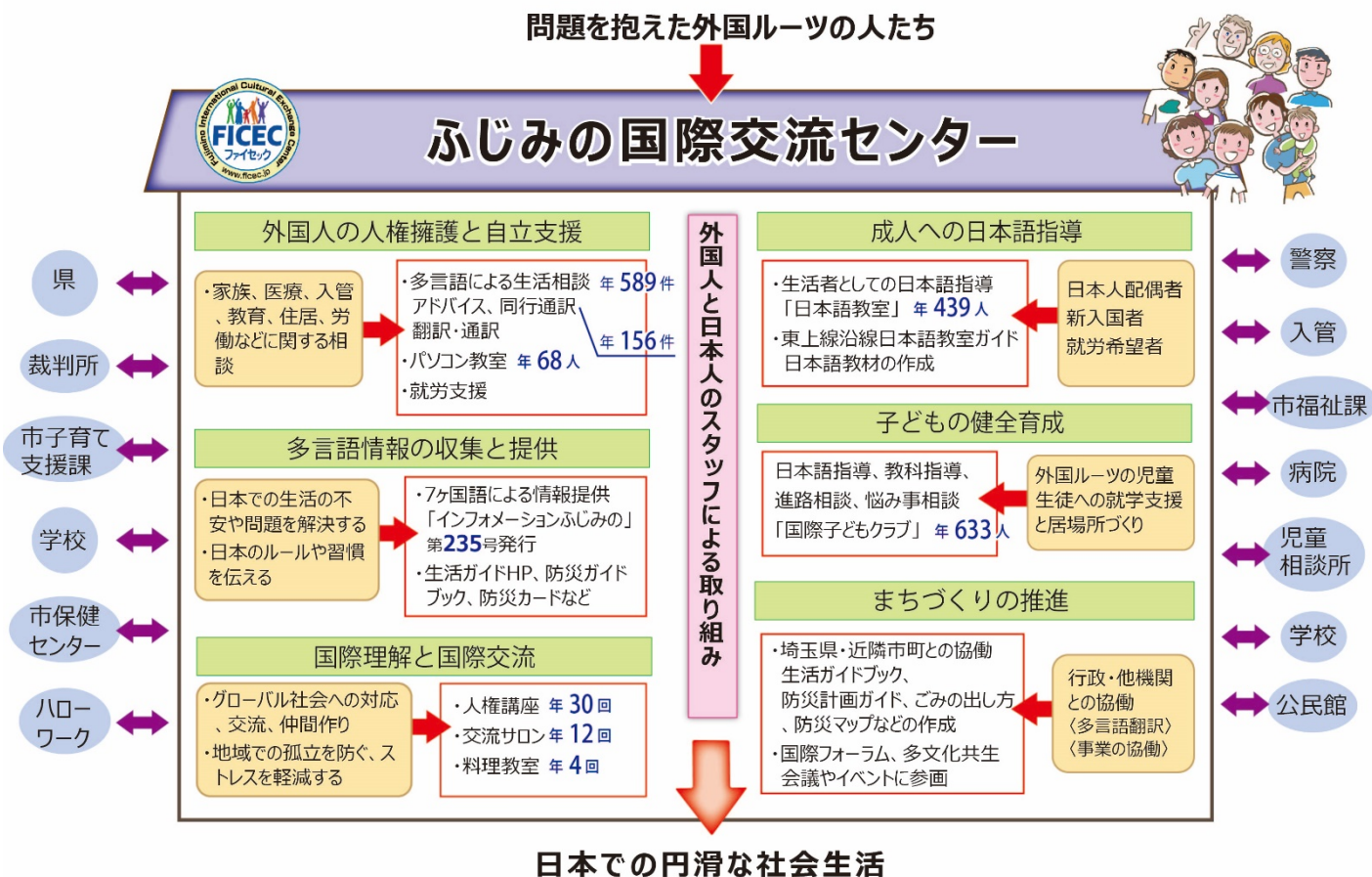
ミッション

ふじみの国際交流センターは富士見市、ふじみ野市、三芳町ならびに周辺の地域に居住する外国ルーツの人たちの自立支援と、一般市民・団体との交流・協力活動を推進し、豊かな多文化共生社会の実現を目的とする。

ビジョン

子どもの教育	日本に暮らす外国ルーツの子ども達が、等しく教育を受け、基本的な知識を身に付け、夢を持って育ちゆくよう支援する
多言語情報	情報やコミュニケーション手段が不足していることで不利な状態に置かれている人に多言語や、やさしい日本語で情報を提供し、安心、安全な基本的生活を送るための支援をする
日本語支援	日本で生活していくために必要な日本語の学習を支援する 一人ひとりの状況や希望に合った学習内容を考え、より生活の幅が広がるよう支援する
生活相談	相談者の直面している困難に対応し、生活状態の向上につながるよう支援する
国際交流	日本人と外国人が互いの独自性に誇りを持ち、自由に考えを表現できる交流の場を作る
社会的役割	日本人と外国人が共に学びあい、育ちあう場所となる 外国人を取り巻く現状を伝え、多文化がもたらす豊かさと課題を社会に発信する

問題を抱えた外国ルーツの人たち



2019年度(2018年10月～2019年9月) 事業報告

事業名	事業内容	実施日程・回数	実施場所	従事者	受益者	支出額(千円)
外国人の人権擁護と自立支援	生活相談	通年	FICEC、富士見市役所	10人	426件	1,580
	シェルター	2018.10月～2019.3月	FICEC	10人	0人	
	生活相談勉強会	13回	埼玉県庁ほか	10人	100人	
	パソコン教室	第2・4木曜日 22回	FICEC	2人	延 151人	
国際理解教育と国際交流の推進	国際理解講座	33回	大学、社協 他	2人	約 2,000人	738
	国際交流サロン・イベント	14回	FICEC 他	7人	約 1,200人	
	大学との協働	1大学 3回	大学・FICEC	5人	延 45人	
	語学教室	64回	FICEC	2人	延 260人	
多言語情報の収集と提供	多言語生活情報誌の発行	6回 1800部	FICEC	13人	12万人	3,342
	生活ガイド HP 維持管理	必要に応じて	FICEC	8人	約 45万件	
	翻訳	247件	FICEC、県内	9人	埼玉県民	
	同行通訳	150件	病院他	12人	埼玉県民	
外国籍児童並びに成人への日本語指導	日本語教室	木曜日を中心に通年	FICEC	15人	延 439人	37
	大井親子日本語教室	毎週土曜日	大井中央公民館	5人	延 150人	54
子どもの健全育成	国際子どもクラブ	土曜日を中心に通年	FICEC	15人	延 633人	9
まちづくりの推進	行政との協働事業	通年	県内	30人	埼玉県民	0
	行政関係会議・他団体との交流	20回	県内	5人	埼玉県民	
NPO への助言・援助	NGO・NPO・協力ネットワーク	15回	県内	2人	埼玉県民	0

《総括報告》

平成から令和に変わり、4月の入管法改正に伴って法務省出入国在留管理庁が発足した。特定技能が在留資格に新設され、人手不足を補うための外国人労働者の受け入れが毎日の新聞を賑わせた。

「外国人材の受け入れ共生のための総合的対応策の充実」が決定し、今まで見向きもされなかった在留外国人に対して関心が集まった。多文化共生に向けて、その対応がますます重要になるだろう。社会が大きく変わる予感がする。

FICECの活動も多くの方々のご支援に支えられ、責任感とボランティア精神に満ちたスタッフによって、毎日黙々と続けられている。

今年度の特徴の1つは、マンスリーサポート制度を取り入れたこと。入管法は変わっても、在留外国人支援の為の施策はまだ何もできていない。外国人支援をするために全てその資金を自分たち自身で稼ぎ出すのは容易でない。ユニセフを真似てマンスリーサポーターを募集しているのだが、なかなか賛同者が得られないでいる。でも尚あきらめずに期待を持って働きかけていこうと決めている。

2つ目は、ボランティアの拡大を願ってボランティア交流会を始めたこと。比較的新しいスタッフが中心となって、自分たちの後に続く仲間を増やそうと、毎回工夫を凝らして交流会を開いてくれていて、何とも心強い。

8月に放映された、FICECの活動を伝えるテレビ番組の反響もとても嬉しかった。

想定外の事実としては、副理事長の退会。本気で活動してくれていたもので、心の痛手は大きかったが、今までの実績を称え、心からの感謝の気持ちを送りたい。

(文責：石井ナナエ)

1 外国籍等市民の人権擁護と自立支

■1-1 生活相談

「微力ではあるけれど、無力ではない」と信じて、毎日の相談に対応してきた。

就職の求人倍率が1.6倍とあって、単純労働ではあるけれど、外国人も就労が可能になり、生活が安定したせいか、相談件数は以前よりも減ってきている。

それに代わって、引きこもり、鬱などの、精神的悩みを抱えた家族の相談が増えた。また定住者や日本人配偶者に加えて、難民申請中の特定活動ビザを持っている人たちからの相談も多かった。

外国人労働者が増えたためなのか、職場で災害に遭い、手足を負傷して会社を辞めざるを得なくなり、軽作業を求めて相談に来る人も急増している。

相談者の共通点として、日本語の読み書きや会話が十分ではない人が多い。それが根本的原因となって、夫や子どもとの意思の疎通が出来なかったり、学校や役所から書類が来ているのに放置したままになっていたり、近所とのいさかい、仕事の制限、事故や問題も沢山起きている。

長年、外国人相談に携わってきたが、外国人が日本で生活する上で最も大切なことは日本語の習得だと強く感じている。郷に入っては郷に従えというのではなく、外国で生活するにはその国の言葉を習得すると「とても便利ですよ」と言いたい。日常のちょっとした問題から大きな事件を最小限に食い止める手段として、日本語学習の義務化と、日本語教育の充実を切に希望する。

FICECでは今年に入管法の改正などもあって、月2回開いているスタッフ会議の最初の30分を利用

して、法律や規則の勉強会にあてている。どんな問題が持ち込まれても、スタッフの誰もが対応でき、良いアドバイスが出来るようにと、皆で意気込んでいる。

2019年度（2018年10月～2019年9月）に受けた相談内容の内訳

医療	医療費、病院へ同行（入院手続き等）、うつ、アルコール依存	43
家族	離婚、夫婦トラブル、交際相手、DV、子ども	65
教育	日本語支援、学習支援、入園・入学手続き、学校との連絡	79
言語	日本語指導、翻訳、通訳、代筆	42
司法	税金、犯罪、裁判所・法務局への同行・支援、子どもの国籍	21
住居	住まい探し、引越しの手伝い	15
生活	生活費、生活保護、友達・近隣関係、国民年金・国民健康保険手続き	90
入管	ビザ、在留カード申請・更新、帰化、帰国、保証人	37
労働	求職、会社とのトラブル、技能修得、労働災害、労災保険	29
合計		426件

※継続的に対応している日本語支援や学習支援は1人につき、1回/月として集計

相談者の国籍（ルーツを含む）

フィリピン	119	ブラジル	5
中国	102	インド	5
日本	64	ベトナム	4
パキスタン	21	チェンジア	3
韓国	20	コロンビア	3
ネパール	20	カメルーン	3
台湾	12	ガーナ	3
バングラデシュ	10	その他	20
ナイジェリア	6	計	426
コンゴ	6		

日本人相談者

外国人担当行政職員、
外国人関係施設担当者、
日本人配偶者、
日本人の知り合いなど

その他の国籍

タイ、セネガル、スリランカ、
イラン、リベリア、モルドバ
マレーシア、ペルー、ジャマイカ、
ギニア、カナダ、インドネシア、
アメリカ、アフリカ、エジプト

相談者の住所

ふじみ野市	198
富士見市	66
三芳町	42
川越市	40
新座市	17
朝霞市	9
狭山市	7
東京都	7
その他	40
計	426

その他の住所

川口市、鶴ヶ島市、
和光市、蕨市、熊谷市
さいたま市、草加市
千葉県、所沢市、
毛呂山町ほか

■1-2 生活相談勉強会

FICEC 事務所内はもとより、できるだけ多くの勉強会にも参加して、あらゆる相談にのれるうように努めている。

学習会

10/31,11/8,12/12,2/27,7/31,9/30	福祉学習会 年6回	ふじみ野市役所
10/30	DV 被害者支援	さいたま新都心
12/4	外国人労働者	弁護士会館
1/18	外国人相談担当者研修会	北浦和合同庁舎
1/30	子どもの教育	弁護士会館
3/19	通訳者研修 1回・2回	FICEC
3/22	通訳者研修 3回	FICEC
7/14	医療通訳研修会	FICEC

■1-3 パソコン教室

例年通りの外国人枠・スタッフ・日本人枠の3ブロックで継続しています。ソフト内容もバージョンアップと共に少しずつ変化しています。今年度は基本テキストを大幅に改訂し、より実践的に役立つ内容にしていく計画でいます。受講されている皆様も取り入れたい内容を積極的にご意見ください。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
外国人	6	7	2	5	5	3	7	7	8	7	7	4	68
日本人	7	10	4	7	7	7	8	8	7	8	6	4	83
合計	13	17	6	12	12	10	15	15	15	15	13	8	151



■2-1 国際理解講座

毎年30カ所以上から国際理解講座の出張講師を依頼される。今年もお陰様であちこちから頼まれた。以前迄の「外国人の人権について」に加えて、4月の入管法の改正が影響して「外国人労働者にどう対応したら良いか」というような、労働者問題を考える講座の依頼が多かった。急とも思える政府の動きに対して、地域や団体が、戸惑いと不安を感じている様子がよくわかった。

そんな時、今までに経験した、外国人に関わることによって実感できた喜びや驚き、自分の関心が広がったこと、皆違ってみんな良い事に気がついたこと、目から鱗の話が出来てうれしかった。

話の最後はマザーテレサの言葉を引用して「最大の差別は無知でなく、無関心です」と閉じ、もう1歩踏み込んで外国人と関わって欲しいとお願いしてきた。

10/2	外国人の人権	富岡公民館
10/4	ソロプチミスト研修会	川越プリンスホテル
10/18	外国人の人権	所沢市社会教育課
10/23	外国籍住民支援	ルーテル学院大学
10/26	外国人の人権	寄居町役場
11/23	多文化ソーシャルワークの活用	ルーテル学院
1/12	外国人との接し方	日高市教育委員会
1/15	埼玉県に住む外国人	北浦和県税事務所
1/16	在住外国人との共生	北足立郡教育委員会
2/1	外国籍人材の就労	埼玉県社会福祉協議会
2/3	日本語ボランティア講座	八潮市教育委員会
2/12	人権サポーター養成講座	上里町生涯学習課
2/15	外国ルーツの子ども達	所沢市PTA連合会
2/19	外国人と暮らす街づくり	千代田区生涯学習課
3/2	身近な外国人の暮らし	入間地区行政書士会
3/5	DV被害者の実状	蕨市中央公民館
3/13	山口県職員「多文化共生事業」	FICEC
4/10	急増する外国人の課題	連合埼玉OB会
4/17	外国人の人権	桶川東公民館
5/17	多文化ソーシャルワーク	ルーテル学園
5/20	法制度とその課題	埼玉共済会館
6/7	日本で暮らす外国人	獨協大学
6/17	外国人に対する支援	川越市民生委員
6/19	外国人に対する差別	坂戸市社会教育課
6/21	日本語教室の課題	藤沢市
6/22	外国人との共生と支援	聖学院
6/24	外国人ヘルパーを迎える心構え	富士見市社会福祉会
6/27	外国人ヘルパーを迎える心構え	富士見市社会福祉会
6/30	外国ルーツの子ども達	坂戸市社会教育課

7/7	外国人労働者	熊谷図書館
7/10	東松山市民大学「国際交流事業研修」	FICEC
7/12	地域で暮らす外国人	所沢市富岡公民館 家庭教育学級
9/26	地域で暮らす外国人	加須市人権講座

■2-2 国際交流

外国人人口が増えることに伴って、FICECでも「国際交流事業」は大きな課題となった。国籍に関係なく、同じ町に住んでいる住民としてお互いが仲良く、住みやすい街づくりのための一歩になるのが「国際理解」の主な目的である。

そこで、今年の5月からは毎月の交流会「café FICEC」を始めた。誰でも参加でき、話し合うことでお互いの理解を深める時間になっている。料理教室は続けたい事業だが、設備と講師



10/13	ボランティア交流会
10/17	韓国料理教室
12/1	やさしい医療日本語ワークショップ with 順天堂大学
12/4	ロシア料理教室
12/15	FICEC みんな集まれ with 富士見市民文化会館キラリ富士見
5/25	交流会 café FICEC
6/11	コープみらいプラザまつり
6/30	交流会 café FICEC
7/14	医療通訳講習会
7/27	交流会 café FICEC
8/3,4	上福岡七夕まつり
8/25	交流会 café FICEC
9/8	上福岡西公民館まつり
9/28	国際フォーラム with 富士見市

などの課題も大きく定期的にするのは難しいのが事実だ。

今年の国際交流事業は例年より多忙だった。外国人から学ぶ外国料理教室と毎月の交流会、順天堂大学とのワークショップなどが開かれた。富士見市文化会館キラリふじみとの「FICEC みんな集まれ」はキラリのボランティアの方と「外国ルーツの子どものために絵本を音楽と絵で表現する」というとても素敵なイベントを共同で企画した。

また、上福岡中央公園での「七夕まつり」や「西公民館まつり」も皆で協力し合って成功した。

■2-3 大学との協働

FICEC 日本語教室と日本工業大学との共同による「外国人向け日本語ソフトの開発」

日本工業大学との共同は 12 年目を迎える情報工学科ソフトウェアデザインコースの専修コースとして 3 年生の課題研究が続けられており完成を待ちながら毎年新しい改善案が生まれ今に至っている。開発内容は、外国人向け日本語ソフトの開発と言うことで、企画内容は継続されているが欠点改良に時間がかかり決定版としての成果は出ていないのが現実である。

1 「簡単に覚えられる漢字の書き方」

漢字の習得はなかなか進まないもの。進捗を進めるために漢字を生き物のように静から動へとビジュアルに訴えて理解が進むよう改善中。

2 「スマートフォン対応の漢字練習帳」

漢字練習の大人バージョン。時間が有ればどこでも学べるようスマートフォンを使った漢字学習ソフトとなっている。

毎年5月と2月、日本工業大学の学生がセンターを訪れ、センター側からは、今年は6月に中間意見交換として大学を訪問した。

今後の対応としてソフトの開発は時間のかかるもの、との視点で大学との共同を継続するスタンスに切り替える必要があるのではないかと考える。

3「日本語マスター…とりあえず街に出かけてみよう」

町中にある生活に必要な様々な施設とその使い方を示唆するもの。病院、銀行、郵便局、警察、駅など、それぞれの使い方を簡単に説明、1日でも早く生活に慣れてもらおうというソフト。今後生活者としての外国人対応のソフトとして完成が待たれる。

3 多言語情報の収集と提

■3-1 多言語情報誌「インフォメーションふじみの」

隔月刊と言うこともあるため、2市1町の生活情報を多く紹介できるよう腐心するが、常に時間的な制約が壁となって喫緊の話題を拾うことが困難になっている。そうした状態の中でも今後「生活者としての外国人」の視点を強く持ち身近な話題を拾うことに努めたい。

富士見市では「広報 富士見」に数年前から本誌の紹介を掲載していただいているため、隔月刊といえども、しっかりと行政とのつながりを持っていきたいと考える。庁内においても人権相談課を通じて関係部署に配布されている。

- 翻訳言語〔中国語、英語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、スペイン語、日本語〕
- 発行回数〔隔月刊 年6回〕、発行部数〔1800部〕
- 配布場所〔県内国際関係機関や2市1町の公的機関、日本語版のみ FICEC 全会員に郵送、日本語教室学習者にも配布〕



230号 11,12月号	<p>赤ちゃんを守る「風疹抗体検査」を受けましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育所(園)・小規模保育施設・認定こども園」「放課後児童クラブ・学童保育室」2019年4月入所、入室の申込み受付が始まります ・日本語教室12月行事「蕎麦打ち体験と会食」 ・消防車・救急車を呼ぶとき
231号 1,2月号	<p>給与明細をしっかりとチェックしていますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書初め」(かきぞめ)を体験してみませんか ・「元号」(げんごう)ってなに? ・もう一つ話せる言語にチャレンジできます ・国際サロンと料理教室のご案内 ・「外国籍市民のための生活ガイド6カ国語版」ホームページ
232号 3,4月号	<p>自動車税を納期限までに納めましょう!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語能力試験に挑戦しませんか ・FICEC 国際子どもクラブ ・日本の中学に入学できます ・学校や役所からの通信を読めますか ・「書初め」を体験しました ・新しい「出入国管理・難民認定法」
233号 5,6月号	<p>入管難民法が改正、実施されました</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士見市役所内「外国人生活相談室」 ・大地震!あなたならどうしますか!? ・面倒だけど大切なこと「ごみの出し方」 ・介護の仕事を希望する方へ ・無料の同行通訳サービス

234号 7,8月号	意外と知らない！ 自転車の交通ルール
	・自転車と歩行者の交通事故が増加しています ・富士見ガーデンビーチで遊ぼう ・FICEC 交流会 Café FICEC ・日本語教室「相手によって表現を変える学習」 ・多言語通訳、翻訳のスタッフ募集
235号 9,10月号	銀行口座を作るには
	・「和食」料理教室 ・富士見市国際交流フォーラム ・ふじみ野市スマフォ向け外国語版「ごみ分別アプリ」 ・マイナンバーカードを作りましょう ・多言語通訳、翻訳のスタッフ募集

■3-2 翻訳

133人の方から247件の翻訳依頼があった。依頼者の国籍別はフィリピン人からの依頼が全体の68%と他の国を圧倒している。そのフィリピンの依頼の多くはFICECの近くにある派遣会社からのものである。翻訳内容は出生証明書が全体の45%、婚姻証明書が19%で、この2種類が全体の64%を占めている。

これら出産・婚姻の証明書の使用目的は本人のビザ更新や、配偶者、子供の呼び寄せのビザ申請のためである。その他の翻訳内容は多岐にわたり、中にはフィリピンに自分の飼い犬を連れて行きたいので、狂犬病&虫駆除証明書を英文に翻訳して欲しいとの依頼もあった。

・依頼者の国籍

フィリピン	90
日本	11
中国	8
ネパール	6
スリランカ	6
バングラディッシュ	3
パキスタン	2
カメルーン	2
インド、イラン、米国、フランス、ブラジル	各1

・依頼内容

出生証明書	110
婚姻証明書	46
Love Story	6
戸籍謄本(日→英)	10
住民票(日→英)	9
死亡証明(英日・日英)	4
出生届(日から英)	3

在留カード(日→英)	3
給料明細(日→英)	3
納税証明(日→英)	3
病院・医療関係	5
難民申請理由	2
その他	43
計	247

■3-2 通訳〔同行通訳〕

2019年4月から「中央ろうきん若者応援ファンド」の助成金による新しい「同行通訳」が始まった。東武東上線沿線(10市1町)に暮らす外国ルーツの子どもの学習権を保障するための同行通訳と家庭調査を行なっている。

同行通訳事業は、2017年は埼玉県国際交流協会からの助成金で、2018年は宝くじ組合と、それぞれ違う助成金で行われた。今年で3年目のこの事業は宣伝の効果もあって、行政や学校、保育園からの直接要請も増えて来て、前の時より定着してきていると思われる。しかし、残念ながら来年度の助成金のめどがなく来年度に繋げることは難しくなった。

4月1日から9月30日まで後期の中間統計は次の通りである。

半年の間に85回の同行通訳が8ヶ国語で行われた。前期10月から3月までを合わせると150回以上の実績となっている。

医療	教育	行政	司法	その他	合計
28	14	27	7	8	85

内容としては、医療が一番多く、やはり日本語が出来ない方の医療診察への不安が大きいのがわかる。そのほかにも、親権争いのための裁判や虐待により児童相談所に保護されている子供やその親との通訳、

最近は心療内科への同行通訳など幅広い場所で沢山の通訳ボランティアが頑張っている。

私たちは通訳だけでなく専門性が要求される医療通訳への通訳者の負担や不安を軽減して、通訳者のレベルをワンランクアップさせるため、「医療通訳講習会」を実施した。14人の通訳希望者が参加して医療通訳の大切さと難しさを学んだ。予算上120回の通訳を予定していて、年内か来年1月で終わると見込んでいる。同行通訳は通訳だけでは終わらない。依頼に来る皆さんはほとんどが問題を抱えている。アンケートとインタビューも並行して行い、利用者一人一人の事情を聴取し分析している。助成金の関係で、同行通訳事業が続けられなくなった後、どうしたらよいかが今後の課題である。

4 外国籍児童並びに成人への日本語指導

■ 4-1 日本語教室



本年に入り学習者が増加、平均 9.2 人という数字となりボランティアの確保が必要になっている。最近の傾向としては、さまざまな国の学習者が散見されるが、長期に学習する数は少ないのが通年である。

- ・開校日／毎週木曜日 10:00~12:00
- ・開講回数／48回
- ・学習者数／延べ人数 439人、平均 9.2人(昨年 8.8人)、最高 16人、最低 5人
- ・参加者国／19カ国 多い順〔中国、フィリピン、ベトナム、ネパール、スペイン〕

・日本文化を味わってもらう事業

日本文化を楽しんでもらう試みも例年通り実施したが新しい企画ができなかった。内容は季節を追って開催してきた企画で、日本文化ともいえる伝統行事を取り入れ少しでも日本の心を理解してもらえたらと実施している。本年度は1年に1回くらいは外国籍の学習者の演出による行事なども取り入れたいとの企画もあったが、宗教的なイベントもあるということで実施できなかった。今後は学習者の故郷のイベントとの認識で実施したい。

4/28	端午の節句(柏餅試食)
12/22	蕎麦打ち
1/10	書き初めおよび鏡開き
3/7	桃の節句 (ひな祭りの歌、雛あられ試食)

【二市一町日本語教室ボランティアネットワーク (日本語ボランティア連絡会)】

東上線沿線日本語教室の連帯を図るため、近隣のボランティア団体と手を携え情報交換をする連絡会。各教室が多忙と言う点を考え半年毎に開催している。回数は減ったが今後は「外国人市民をサポートする日本語教室の確保」をテーマに統一し、行政に各教室が定期的に無料で借りられるよう推進していくこととした。

開催日	幹事日本語クラス	開催場所
1/27	朝霞インターナショナルソサイエティー	朝霞市中央公民館
7/7	イーブン	ふるさと新座館

- ・参加団体〔朝霞インターナショナルソサイエティー(AIS)、イーブン、新座日本語の会、ふじみの国際交流センター日本語教室、三芳町藤久保日本語教室、和光国際交流会〕

■5-1 国際子どもクラブ

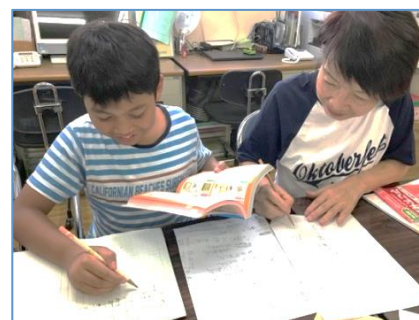
①参加者

単位（人）

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
生徒数	45	30	53	52	55	59	60	61	59	42	52	65	633
指導者	40	30	34	36	36	45	39	40	44	34	39	31	448
計	85	60	87	88	91	104	99	101	103	76	91	96	1081

②今年度の取り組み

- ・毎回 15~6 名の参加者が定着した。特に小学生の学習者が増えた。
- ・学習塾に通う生徒が増えた。そのため中学生の参加が減った。
- ・高校生の、進路相談やビザの相談を受けた。
- ・居場所や遊び場所として利用するようになってきた。
- ・多彩な学習ボランティアが参加しているので、日本語学習や教科学習以外の支援もできている。皆さんの熱心な指導にとっても助けられている。



③学習者のルーツ（今年度登録生徒 計 46 名）

中国	16 名	フィリピン	17 名	ネパール	5 名	パキスタン	2 名
スリランカ	1 名	アメリカ	2 名	バングラデシュ	2 名	日本	1 名

6 外国人への緊急時対策

平成 30 年度、外国人への緊急時対策事業はありません

7 まちづくりの推進

■7-1 行政との協働事業

外国人が身近に暮らすことを「豊か」と思える地域にするためには行政と協働して取り組まなければ進まないことが多い。

ふじみ野市、富士見市、三芳町の「生活相談窓口業務」「生活ガイドホームページ」や「ふじみ野市生活ガイドブック」は長年にわたり継続して委託をいただき、

生活相談窓口業務		
ふじみ野市	月～金 13:00～16:00	週 5 日
富士見市	木 13:00～16:00、金 10:00～13:00	週 2 日
三芳町	月 10:00～13:00、木 10:00～13:00	週 2 日

経済面でも FICEC の大きな支えとなっている。また、各地で実施される国際イベントは理解や交流の貴重な場として、スタッフも楽しみながら協力できた。

近年、「ごみの出し方」や「防災ガイド」など、生活に密着した分野の多言語化の依頼が増えている。多言語の中に「やさしい日本語」を入れることが検討されるようになり、言語を増やすことに限界があるほど多国籍の外国人が増えている実情が見える。街なかには地域に溶け込み、安定した生活をしている外国人が多くなったことを実感するが、得られるはずの情報を入手できないことで不自由な生活を送

っている外国人がいることも事実。そのことで地域トラブルとならないためにも、外国人のスキルを活かし、行政と協働できるよう努力していきたい。

①埼玉県

- ・埼玉県「外国人の生活ガイド」翻訳（英語・中国語・韓国語・タガログ語・ポルトガル語・スペイン語・ベトナム語）
- ・埼玉県婦人相談センター「入所の決まり」翻訳（英語・中国語・タガログ語）

②ふじみ野市・富士見市・三芳町

- ・「外国人生活相談窓口業務」（参照 1-1）
- ・「外国籍市民のための生活ガイドホームページ維持管理業務」（英語・中国語・韓国語・タガログ語・ポルトガル語）

③ふじみ野市

- ・「生活ガイドブック」作成更新、ベトナム語版新規作成（英語・中国語・韓国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語）
- ・環境課「ごみの分け方・出し方」翻訳（英語・中国語・韓国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語・タイ語・ネパール語）
- ・文化スポーツ振興課「外国人のための『和食』料理教室」協力
- ・保健センター「4か月児健康診査 問診票」（英語・中国語・タガログ語）翻訳

④富士見市

- ・ごみ分別アプリチラシ作成（英語・中国語・韓国語）
- ・富士見市「国際フォーラム」参画

⑤三芳町「子ども大学みよし」協力（参照 8-1）

⑥その他の地域

- ・川越市「家庭のごみの分け方・出し方」翻訳（中国語・ベトナム語・タイ語・タガログ語・韓国語）
- ・上里町社会福祉協議会「社協会員への文書」他 翻訳（ポルトガル語）

■7-1-2 行政関係会議

県をはじめ、2市1町のあらゆる審議会の委員として参画している。それは在留外国人の実状を多くの人に知ってもらえる機会であり、施策に提言できるチャンスでもあり、社会的に FICEC の存在を認めてもらえる理由につながっていると思う。

来期はじめに予定されている入管庁長官との意見交換会も、FICEC が行政と協働しているという理由で、国民会議の代表に選ばれたらしい。

行政の理解と支援、民間団体からの助成、援助がなければ活動できない FICEC。これからも積極的に協働していかなければと考えている。

10/25, 8/27	2市1町国際化会議 全2回	三芳町役場
1/22, 7/23	多文化共生推進会議 全2回	県庁
1/23, 7/22	埼玉県人権推進会議 全2回	県民健康センター
2/14	DV 対策関係機関会議	埼玉会館
2/19	夜間中学対策会議 全2回	県民健康センター
3/26	ふじみ野市地域福祉計画審議会	ふじみ野市第4庁舎

7/3	ふじみ野市教育会議 全2回	ふじみ野市役所
7/16	男女共同参画会議	ふじみ野市役所
7/26	埼玉県人権教育実践報告会	狭山市民会館
全5回	ふじみ野市要保護児童対策者会議	ふじみ野市役所
全5回	ふじみ野市社会教育委員会	ふじみ野市役所
全3回	ふじみ野市平和推進事業実行委員会	ふじみ野市役所
全5回	ふじみ野市児童センター連絡協議会	ふじみ野市役所

■7-2 他団体との交流

11/4	一食運動授賞式	川越市
11/10	マザーアース 25周年記念	ふじみ野市
1/11	かめのり賞学習会	アルカディア市ヶ谷
1/18	中央ろうきんプレゼンテーション	ろうきん本社
3/9	コープかがやき賞授賞式	コープ偕楽ビル
3/20	中央ろうきん授賞式	中央ろうきん本社
4/13	コープみらい受賞感謝講座	コープ南浦和
4/21	イエローレシート授与式	イオンふじみの
5/30	東入間遊技業防犯協会授賞式	しょうざん大穀
6/26	七夕まつり準備会	ふじみ野市商工会
5/26	埼玉日本語ネットワーク総会	北浦和

8 NPO への助言・援助

■8-1 NGO・NPO・協力ネットワーク

NGO ネット・彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク・三芳町協働のまちづくり/子ども大学・他

開催日	種別	場所	内容
10/1	さいたま NGO ネット	(9月18日付で認証)	NPO 法人として登記
10/14	国際フェア 子ども大学みよし第4回	小川町和紙体験学習センター	ユネスコ文化遺産！和紙で終了証を作ろう
10/15	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会・勉強会
11/14	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会・勉強会
11/17	子ども大学みよし第5回	淑徳大学	講義(ホテルのお仕事)・修了式
12/15	三芳町商工会主催 「シニア活動講演会」	三芳町中央公民館	同時開催「まちづくり団体」紹介出展
12/18	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会・勉強会
1/15	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会・勉強会
2/10	グローバルセミナー2019	コーププラザ浦和	
2/19	シニア成人式(三芳町)	コピスみよしミニホール	式典、講演会、交流会、FICEC 展示
3/9	まちづくりフェア 2019	藤久保公民館・みらい広場	協働のまちづくり団体の展示・活動紹介・交流会に FICEC 参加
3/20	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	2019 年度事業計画等決定
4/18	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	2018 年度定期総会・勉強会
5/23	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会・勉強会

7/11	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	埼玉県国際協力情報交換会 2019
7/23	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会
8/20	国際交流・協力ネット	浦和合同庁舎講堂	参加者約 60 名
9/18	埼玉 NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会

9 その他この法人の目的を達成するために必要な

■9-1 機関誌「ハローフレンズ」

2019年1月号（第149号）

- あけましておめでとうございます
- 同行通訳《中間報告》
- FICEC の語学教室紹介
- スタッフ紹介 「置かれた場所で咲きなさい」 狩野照乃
- 私のお国自慢 フィリピン・秋本ノエミ
「国旗の☆はルソン、ビサヤ、ミンダナオ」
- マンスリーサポート制度についてのお願い
- 医療者のための「やさしい日本語」ワークショップ参加報告
- 見送りの三振より空振りの三振 PART2
- Facebook から



2019年5月号（第150号）

- センターのメンバーが東京オリンピックのボランティアで活躍します！
- 外国人向け富士見市防災ガイドができました。
- 国際子どもクラブの一年
- FICEC を卒業した子どもたちの活躍 10 「困難は笑顔で乗り越えろ」 チア ジョージ
- 私のお国自慢 [番外編] 「誰でも参加 OK! ボツワナの結婚式事情」 神田 歩
- ふじみの国際交流センターのサポーターになってください
- 思えば長く続いたものだ 岩田 仁
- 見送りの三振より空振りの三振 PART2
- インフォメーション



2019年9月号（第151号）

- Café ficec へようこそ
- 日本語ボランティアのアンケートから
- FICEC を卒業した子どもたちの活躍 11 「今年憧れだった看護婦に」 イルファ サタール
- スタッフ紹介 「平成」から「令和」へ 小林和恵
- 私のお国自慢 「私の故郷 心の中の楽園」 中国・内モンゴル自治区 王 宇濠
- いつも応援しています 小林久美
- 医療通訳研修報告 ギャレット三宅万里子
- 令和維新となりうるでしょうか 岩田 仁
- 見送りの三振より空振りの三振 PART2
- インフォメーション

■9-2 ホームページ・Facebook

「インフォメーションふじみの」と「ハローフレンズ」の最新号をPDFで掲載しているほか、新たにマンスリーサポートの説明と申込のページを作成した。HPで申込ができることで、手続きを簡単にし、より多くの人に申し込んでもらおうと考えた。

Facebookは引き続き普段の活動の様子、イベントや研修のお知らせと報告、成果物（カタカナ練習帳、地域防災ガイド、インフォメーションふじみの、ハローフレンズなど）の紹介を載せている。閲覧状況を見てみると、一番多く見られたのは12/17のキラリ富士見のACT-Fというボランティアグループと合同で行った子どもの遊び（687件）と6/17の無料同行通訳案内（893件）。また一番多く「いいね」やシェアがされたものは、12/17子どもの遊び（179件）と9/17の和食料理教室（210件）となっており、イベントの参加人数が多いと「いいね」やシェアが増えるのではないかと考えられる。また、Facebookのメッセージ機能を利用してセンターに問合せをする人もおり、担当者が対応した。



■9-3 FICEC 利用

(単位:人)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
開館日数		27	27	25	24	25	25	25	23	26	29	26	28	310
来訪者	外国人	152	145	118	117	147	237	170	172	172	173	167	191	1961
	日本人	105	84	94	82	73	87	79	76	88	92	79	69	1008
	小計	257	229	212	199	220	324	249	248	260	265	246	260	2969
スタッフ	外国人	45	45	35	38	37	35	33	33	47	29	24	43	444
	日本人	173	154	139	127	143	138	139	129	161	154	150	155	1762
	小計	218	199	174	165	180	173	172	162	208	183	174	198	2206
合計		475	428	386	364	400	497	421	410	468	448	420	458	5175

■9-4 総会・理事会・スタッフ会議

10/9	第1回 スタッフ会議	・各事業の進捗状況と新年度の抱負 ・スタッフ会議開催日程について ・NPOと労働組合の協働 ・2市1町の国際担当の職員に伝えたいこと	14人
10/24	第2回 スタッフ会議	・韓国料理教室、ボランティア交流会 ・同行通訳当事者会議報告 ・仮決算書と活動計画 ・翻訳の料金一覧表を作成について	11人
11/18	総会（半期2019.4月-10月）		41人
11/18	第1回 理事会	・理事長の選定 ・副理事長、常務理事選出 ・今年度理事会日程 ・事業状況と提案	11人
11/28	第3回 スタッフ会議	・埼玉県NPO課「認定NPO審査」 ・総会反省会 ・インフォ1月号のテーマ ・マンスリーサポーター募集	11人

		・外国ルーツの子供とボランティアの交流会	
12/26	第4回 スタッフ会議	・マンスリーサポーター募集 ・多文化背景の医療の現状調査	13人
1/8	第5回 スタッフ会議	・マンスリーサポーター募集 ・スタッフ会議資料をプロジェクター使用して表示する件 ・新年会の予定	11人
2/23	第2回 理事会	・シェルターの閉鎖について ・2階事務所の継続使用について ・ふじみ野市長宛て補助金申請 ・中央ろうきん社会貢献基金助成決定 ・空き家の使用契約について ・企業向マンスリーサポーター募集方法 ・登録支援機関希望について	11人
2/27	第6回 スタッフ会議	・生活相談の記録フォーマットの変更案 ・富士見市役所の外国人相談室の当番 ・富士見市総合計画審議委員の推薦依頼 ・空き家の使用契約について	11人
3/12	第7回 スタッフ会議	・4月から始まる同行通訳事業 ・マンスリーサポート ・翻訳済用BOXの設置 ・インスタグラム ・入りやすいFICECにするには	11人
3/27	第8回 スタッフ会議	・空き家の個人契約の報告「交流サロンふじみの」 ・新生活相談記録方法 ・同行通訳の流れ ・マンスリーサポート ・翻訳受注時の注意事項 ・連休時の休み ・イオンレシートキャンペーン	7人
4/9	第9回 スタッフ会議	・勉強会「再確認『特定技能』ビザ」 ・2階会議室解約について ・外国人の来所を増やすために ・翻訳事業について ・カタカナ練習帳 ・語学教室	11人
4/24	第10回 スタッフ会議	・中央ろうきん若者ファンド進捗状況 ・コープみらい「地域かがやき賞報告会」 ・医療通訳研修 ・県国際課からの協力依頼 ・ボランティアとスタッフとの交流会	9人
5/14	第11回 スタッフ会議	・県生涯学習課からの協力依頼 ・富士見市国際フォーラム ・ふじみ野市ファイブルクラブ「親子スポーツ大会」 ・富士見市キラリ「劇団」 ・外国人対象日本料理 ・ボランティア交流会	12人
5/29	第12回 スタッフ会議	・富士見市国際フォーラムの ・西公民館祭りについて ・同行通訳の実施証明書 ・彩の国さいたま国際協力基金募集 ・スタッフ交流会	8人
6/1	第3回 理事会	・中間会計報告 ・山崎副理事の引退について ・マンスリーサポートの経過報告と提案 ・国際子供クラブのスペースについて ・FICEC 設立 25周年記念イベントについて	9人
6/11	第13回 スタッフ会議	・埼玉県国際協力情報交換会 ・富士見市国際交流フォーラム ・ボランティアとスタッフ交流会 ・緊急連絡担当者 ・上福岡七夕まつり ・コープみらいプラザまつり in 富士見 ・インターンシップ	12人
6/26	第14回 スタッフ会議	・上福岡七夕まつり協力者 ・スーパーJチャンネルの撮影 ・ボランティアとスタッフ交流会 ・コープみらい祭り ・外国人健康相談会 ・「地域共同学校委員」 ・パソコン教室参加について ・一食運動からの寄付	12人
7/9	第15回 スタッフ会議	・「私達は買われた展」協力依頼 ・「上福岡七夕まつり」準備状況 ・医療通訳研修会 ・同行通訳、外国人ママ対象インタビュー ・富士見市国際フォーラム	12人
7/31	第16回 スタッフ会議	・「私達は買われた展」協力依頼 ・「上福岡七夕まつり」最終確認 ・通訳について ・日本語が不十分な子育て中の外国人ママ対象インタビュー	12人
8/27	第17回 スタッフ会議	・「上福岡七夕まつり」反省会 ・各プロジェクト進捗状況 ・和食の調理実習 ・日本語が不十分な子育て中の外国人ママ対象インタビュー ・FICECの課題 ・Jチャンネルからの撮影依頼 ・通訳器について	13人
9/7	第4回 理事会	・ふじみ野市長へのお願いと経過報告 ・次年度理事就任 ・新副理事長の推薦 ・副理事の人数に関する定款変更 ・新理事の推薦 ・総会準備 ・総会後の懇親会について	8人
9/11	第18回 スタッフ会議	・西公民館祭り報告 ・2市1町国際化推進会議報告 ・理事会報告 ・ふじみ野市長面談報告	9人
9/24	第19回	・中央ろうきん事業 ・和食料理教室報告 ・富士見市国際フォーラムの	12人

2020年度(2019年10月～2020年9月)事業計画案

すでに日本の総人口の2.2%、48人に1人が外国人という現状に加え、在留資格の拡大、単純労働者の受け入れの加速化と、今年度はますます在留外国人の増加が予想される。

2市1町を考えてみても、関越自動車道の三芳パーキングの上下インターチェンジの開通による工場の増設、それに伴う実習生・研修生・特定技能者の増加が見込まれる。富士見市は大型店舗の開店に伴う、販売員の求人の増加と、オリンピックが終わった後の、安価な住宅を求めて都心からの移住が増えると考えられる。ふじみ野市は500人規模の日本語学校の開校に伴って、資格外就労ビザで仕事を探す海外からの留学生の増加があるだろう。

どこの国の人が増えても、男性でも女性でも、大人でも子どもでも、生活者として受け入れ、日本で普通の暮らしが出来、日本に税金を払い、日本人にとっても外国人にとっても暮らしやすい地域づくりの一翼を担えるように努めていきたい。

(文責：石井ナナエ)

	事業内容	実施日程・回数	実施場所	従事者	受益者
外国人の人権擁護と自立支援	生活相談	通年	FICEC、富士見市役所	10人	500件
	DV講習会・生活相談勉強会	10回	FICEC、県内	10人	150人
	パソコン教室	第2・4木曜日 24回	FICEC	2人	延150人
国際理解と国際交流の推進	国際理解講座	30回	大学・市役所ほか	3人	4,000人
	国際交流	15回	FICEC	6人	1,000人
	大学との協働	1大学	FICEC、県内	5人	50人
多言語情報の収集と提供	生活情報誌の発行	6回1,800部	FICEC	13人	12万人
	生活ガイドHP維持管理	必要に応じて	FICEC	8人	45万件
	翻訳	随時	FICEC	10人	埼玉県民
	通訳	随時	FICEC	10人	埼玉県民
外国人児童及び成人への日本語学習支援	日本語教室	木曜日	FICEC	15人	延500人
	大井親子日本語教室	土曜日	大井中央公民館	5人	延150人
子どもの健全育成	国際子どもクラブ	土曜日	FICEC	15人	延1,000人
まちづくりの推進	行政との協働事業	通年	県内	20人	埼玉県民
NPOへの助言・援助	NGO・NPO・協力ネットワーク	10回	県内	2人	埼玉県民
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	機関誌の発行	年3回	FICEC	10人	3,000部
	ホームページ Facebook	随時	FICEC	10人	40万件

■国際子どもクラブ

- ・学校で学べていない中学生、学校に行っていない中学生の支援を考えたい。
- ・小中高校生が、気楽に集まれるたまり場を作りたい。

■国際交流

新しい事業として、FICEC内で外国人 FICEC 会員が参加できるサークルを作りたいと思う。今計画しているサークルは「フィリピンダンス」と外国の母の味を学ぶ「外国人先生の料理教室」。他に作りたいサークルがある方は気軽に相談して下さい。

■生活情報誌「インフォメーションふじみの」

- ①隔月刊で発行。現在 235 号を数える長期の出版物になっている。今後も毎月 2 回開催されるスタッフ会議の定例議題として本誌をテーマとして組み入れていただき、FICEC の情報誌としての色合いを強め、スタッフが日頃から感じているものを企画化していけるようにしたい。
- ②オリジナルな表紙デザインは、毎月力作を頂く日本語教室のボランティア林さんに引き続きお願いする。オリジナリティーの高い表紙となり感謝している。
- ③編集方針は変わらないが、日本全体が外国の労働力に期待する話題が多くなったことである。センターの存在はさまざまな分野で視点を広げ、社会と共同していけるよう思考したい。また FICEC の生活情報誌であることも認識し、より身近なテーマを拾えるよう小さな話題も多く掲載していきたい。
- ④ページ構成の問題も残るが、言語数も検討したい。今後はベトナム労働者の増加を見込みベトナム語の掲載も視野に入れてみたい。

■「日本語教室」

- ①学習者の増加が今後予測される。教室のスペースも話題になろうが、指導者としてのボランティアの増員も必要不可欠になる。そこで予算（有料も）に組み入れ「日本語指導ボランティア講座 3 回」の開催も検討したい。
- ②令和 2 年度では学習者の教室外活動(エクスカージョン)での日本語学習の機会を 1 度くらいは持てないか、企画面で工夫してみたい。
- ③季節のイベントに、学習者の参加を呼び掛け、母国のイベントを紹介していただきセンター内で盛り上げられないかを試行したい。日本語教室時間延長も視野に入れながら実施。
- ④今後学習者希望の多様性を考え、指導内容の専門性と言った面も工夫できないか。日本語能力検定分野、ひらがな・カタカナ速習分野、教育漢字 1026 字速習分野、敬語専門分野など専門性のある分野の開発も検討してみたい。

■日本工業大学との協働による学習ソフトの開発

本企画は 3 年生の研究課題として開発されており、前年度の先輩が研究したものを改善しながら完成を目指すという方式をとっている。より使い勝手のある内容を研究したいとの話もあり、完成を急ぐ体制は望めないようだ。本年は、未完成品を入手し、実際に学習者に使わせることで効果を実験してみたい。なお、今後も大学との協働事業として開発をお願いできるのであれば、FICEC という範疇から新ソフトの開発の提案も視野に入れたい。他市の企画も数本同時進行で研究されているので内容を参考にしたい。

埼玉県指定・認定特定非営利活動法人
ふじみの国際交流センター

理事長 石井ナナエ

〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡 5-4-25
TEL: 049-256-4290 FAX: 049-256-4291 <http://www.ficec.jp/>